

舞鶴工業高等専門学校		開講年度	平成28年度 (2016年度)	授業科目	総合英語 V A
科目基礎情報					
科目番号	0053		科目区分	一般 / 選択	
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 1	
開設学科	一般科目		対象学年	5	
開設期	前期		週時間数	2	
教科書/教材	Aim High for the TOEIC Test (成美堂)、Forest Intensive English Grammar in 27 Lessons (桐原書店)				
担当教員	松井 信義, 荒川 吉孝, ケイ ジョナサン, 藤田 憲司				
到達目標					
①単語と発音の関係を理解する。 ②TOEICに出題される単語を習得する。 ③基本レベルの文法力を身につける。					
ループリック					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
評価項目1	単語と発音の関係が十分に理解できる。		単語と発音の関係が部分的に理解できる。		単語と発音の関係が理解できない。
評価項目2	TOEICに出題される単語が十分に習得できている。		TOEICに出題される単語が部分的に習得できている。		TOEICに出題される単語が習得できていない。
評価項目3	基本レベルの文法力が十分に身についている。		基本レベルの文法力が部分的に身についている。		基本レベルの文法力が身につけていない。
学科の到達目標項目との関係					
(E)					
教育方法等					
概要	【授業目的】 この授業では、英語の聞き取りと読解能力の向上を目指し、TOEICテスト受験にむけて学ぶことを目的とする。 【Course Objectives】 The objectives of this course are to improve listening, and reading skills and to help students prepare for TOEIC test.				
授業の進め方・方法	【授業方法】 TOEICの問題演習を行いながら聞き取りと読解を中心に指導していく。同時に基本文法をやり直す。Advancedクラスでは、長文読解について併読教材を適宜用いる。Basicでは基本文法、語彙を含め、基本的知識の再学習に重点をおく。時間の余裕があれば「多読」指導も予定している。 【学習方法】 テキストが複数あるので、家庭での学習が重要である。読解については予習が肝心である。リスニングを上達させるには必ず家庭での復習を行うこと。				
注意点	【成績の評価方法・評価基準】 中間と期末の定期試験を実施する。授業の復習問題を中心として、文法については応用を交えた4択マークシート試験を実施。授業中に単語、基本文などの小テストを実施する。到達目標にある、単語力と文法力の定着をはかる。定期試験を70%、小テストを30%として合算し成績を算出。 【学生へのメッセージ】 この授業では、小手先の点数アップのテクニックではなく、それ以前に必要な最低限の基礎力をつけることを目指します。リスニングや読解も重要ですが、語彙力と基本的な文法力は必須です。特に分からない単語はすぐに辞書を引く癖をつけること。それだけでTOEICの点数はアップします。TOEIC対策を通じて、後まで残る英語力だけでなく、語学の勉強法を身につけてください。 研究室 B棟3階 (B 304) (吉永) 他 内線電話 8901 (吉永) 他 e-mail: arakawa, matsui, jonathan, yosinaga それぞれに@maizuru-ct.ac.jpをつけること				
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	シラバス説明 A UNIT 5 / B 11章 態(1) (なお、A, Bは次の教科書を示す。A: Perfect Practice for the TOEIC Test (成美堂)、B: Forest Intensive English Grammar in 27 Lessons (桐原書店)。以下、同様。)	①単語と発音の関係を理解する ②TOEICに出題される単語を習得する。 ③基本レベルの文法力を身につける。	
		2週	A Unit 5 / B 11章 態(1)、12章 態(2)	①単語と発音の関係を理解する ②TOEICに出題される単語を習得する。 ③基本レベルの文法力を身につける。	
		3週	A Unit 5 / B 12章 態(2)	①単語と発音の関係を理解する ②TOEICに出題される単語を習得する。 ③基本レベルの文法力を身につける。	
		4週	A Unit 6 / B 13章 不定詞 (1)	①単語と発音の関係を理解する ②TOEICに出題される単語を習得する。 ③基本レベルの文法力を身につける。	
		5週	A Unit 6 / B 13章 不定詞 (1)、14章不定詞 (2)	①単語と発音の関係を理解する ②TOEICに出題される単語を習得する。 ③基本レベルの文法力を身につける。	
		6週	A Unit 6 / B 14章 不定詞(2)	①単語と発音の関係を理解する ②TOEICに出題される単語を習得する。 ③基本レベルの文法力を身につける。	
		7週	review / review		
		8週	★前期中間試験 前期中間試験返却, 到達度確認		

2ndQ	9週	A Unit 7 / B 15章 不定詞(3)	①単語と発音の関係を理解する ②TOEICに出題される単語を習得する。 ③基本レベルの文法力を身につける。
	10週	A Unit 7 / B 15章 不定詞(3)、Plus 不定詞	①単語と発音の関係を理解する ②TOEICに出題される単語を習得する。 ③基本レベルの文法力を身につける。
	11週	A Unit 7 / B Plus 不定詞	①単語と発音の関係を理解する ②TOEICに出題される単語を習得する。 ③基本レベルの文法力を身につける。
	12週	A Unit 8 / B 16章 動名詞(1)	①単語と発音の関係を理解する ②TOEICに出題される単語を習得する。 ③基本レベルの文法力を身につける。
	13週	A Unit 8 / B 16章 動名詞(1)、17章 動名詞(2)	①単語と発音の関係を理解する ②TOEICに出題される単語を習得する。 ③基本レベルの文法力を身につける。
	14週	A Unit 8 / B 17章 動名詞(2)	①単語と発音の関係を理解する ②TOEICに出題される単語を習得する。 ③基本レベルの文法力を身につける。
	15週	review / review	
	16週	★前期末試験 前期末試験返却, 到達度確認	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	英語のつづりと音との関係を理解できる。	3	
				高等学校学習指導要領に示されているレベルの文法事項や構文を習得する。	3	
			英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	2	
				毎分120語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できる。	2	

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	0	0	0	30	0	100
基礎的能力	70	0	0	0	30	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0